



振り返ると、5日線が25日・75日線の下にいる段階ではエントリーすべきではなかった。なんか弱いと思っていたがそうか。

エントリーするとしたら、5日線が25日線を抜けて、一回押して25日線にタッチしそうなところ（Aでエントリー）でエントリーして、75日線までのところ（5日線を明確に割って陰線付けたところA）

で利確。

分割してから、個人が買いやすくなって需給が悪くなっている感じがする。今日のデータでも買い残が330万株増えて、売り残が80万株減っていて大幅に悪化している。

明日エントリーは控えた方がよさそう。



5日線が、25・75日と乖離しているときは触ると損切幅が大きくなるからやめた方がよさそう。

⑧箇所では、25日線まで離れていて大幅な損切になった日経の下げにあまり反応せず、上げには強く上に反応して25日線までには反発するだろうというのが甘かった。⑪箇所はスーパーじり上げモード到来のために長く持ってきた+原油の天井ラインが前場終了間際で見えた気がしたから後場に持ち越した。しかし結果的には反発したら利確して、75日線にタッチしたところで再エントリーして反発したところで利確の方が良かった。

じり上げモード到来にはもう少し辛抱が必要だった。あんまり利確しないで持ち続けても損切ばかりになるので、利益を伸ばすというのは本当に難しい。

5日線が25・75日より上にある上昇トレンド中であつ地合いが良いときに、25・75日まで引き付けて損切ラインを小さくして買って反発したら利確というのがよさそう。じり上げの初動で乗れたら、長く持ちたいけど初動で乗っても、反発したら利確してしまって、じり上げを眺めることしかできないから難しい。じり上げはだいたい途中で気づいて、気づいてから乗ったらそこで下に振ってくるので難しい。

そんなに地合いが良くない時や普通の場合は、オーバーシュート反発狙いで、スーパー地合いが良い時は長く持ちたい。